

令和8年4月 保護者会

東玉川小学校 校長 依田哲治

令和8年度 東玉川小学校学校運営方針

～「らしさ」が響き合い、「ごきげん」な毎日をめざして～

東玉川小学校では、子どもたちが安心して過ごしながら、自分らしく成長していける学校づくりを大切にしています。

- 「安心していただけること」
- 「自分らしさが大切にされること」
- 「人とつながりながら育っていくこと」

この3つを土台に、日々の教育活動を進めていきます。

I 安心して過ごせる学校に

まず大切にしているのは、「安心して過ごせること」です。

教室や廊下を整え、落ち着いて生活できる環境をつくること。
小さな変化に気づき、声をかけ合うこと。
そして、相手の話を最後までしっかり聴くこと。

こうした日々の積み重ねが、「ここにおいて大丈夫」と思える気持ちを育てていきます。

また、安心して発言したり、考えたりできる環境の中で、子どもたちは自分から学びに向かうようになります。

II 「そのらしさ」を大切に

子どもたちは一人ひとり違ったよさをもっています。

すぐに発言できる子もいれば、じっくり考える子もいます。
体を動かすのが好きな子もいれば、落ち着いて取り組むことが得意な子もいます。

どの姿も、その子の大切な「らしさ」です。

私たちは、それを比べたり揃えたりするのではなく、そのまま受けとめ、伸ばしていくことを大切にしています。

また、自分の行動が友達の役に立ったと感じられたとき、子どもたちは「自分にもできることがある」と実感します。

そうした経験を積み重ねることで、学ぶことへの意欲や自信が育っていきます。

Ⅲ みんなでつくる「いいチーム」

学校は、子どもだけでなく、教職員、保護者、地域の皆様も含めて、みんなでつくっていく場です。

子どもたちは、友達と考えを出し合いながら学ぶ中で、「一人で考えるよりも、いっしょに考えるとわかる」という経験を積んでいきます。

また、学級の中で話し合う機会を大切に、自分たちでよりよい生活をつくっていくとする力も育てていきます。

こうした関わりの中で、学びはより深まり、確かな力として身につけていきます。

■ ひがたまの合言葉

学校では、日々の生活の中で大切にしたい姿として、次の3つを共有しています。

- よくきく : 相手の話を最後までしっかり聴く
- ごきげん : 自分の気持ちを整え、前向きに過ごす
- いいチーム : みんなで支え合い、力を合わせる

子どもたちは、日々の関わりの中で少しずつ成長していきます。

安心できる環境の中で、自分らしさを発揮し、友達との関わりを通して力を伸ばしていく。その一つ一つの積み重ねが、これからの学びや生活の土台になっていきます。

ご家庭と学校がゆるやかにつながりながら、子どもたちの成長を共に支えていければ幸いです。